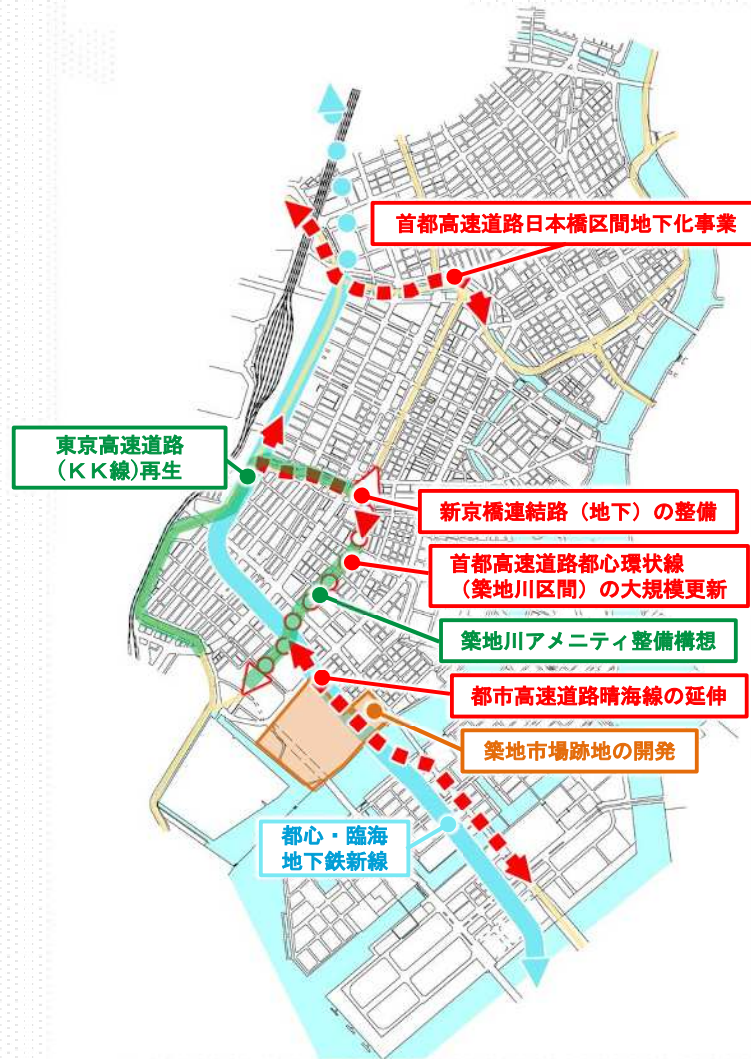


区内における都市基盤整備及び都市活性プロジェクトの動向について

☞ 区内で進められている都市基盤整備と都市活性プロジェクトの動向を報告する。

1 主な都市基盤整備の動向



都市基盤整備	現在の状況等
高速道路ネットワークの整備	
首都高速道路日本橋区間地下化事業	事業中（2040年度完了予定）
新京橋連結路(地下)の整備	事業中（2035年度完了予定）
首都高速道路都心環状線(築地川区間)	万年橋～新金橋付近で事業中（2035年度完了予定）
都市高速道路晴海線(未着手区間)	ルートや道路構造等を検討中
鉄道ネットワークの整備(都心・臨海地下鉄新線)	都：施工面・運行面等の詳細を検討 都心部・臨海地域地下鉄駅とまちとの連携に関する検討 区：推進大会を通じ、地域の機運醸成を図り早期実現を目指す つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の接続事業化促進期成同盟会にて要望活動を実施

区内における都市基盤整備及び都市活性プロジェクトの動向について

2 主な都市活性プロジェクトの動向



凡例

- : 主な都市活性プロジェクト
- ◀...▶ : 首都高速道路等の整備
- : 八重洲バスターミナルの整備
- ◀==> : 都心・臨海地下鉄新線の整備
- ◀...▶ : 東京高速道路(KK線)再生、築地川アメニティ整備構想

都市活性プロジェクト	令和7年度の動向	今後の取組
日本橋川沿いエリア	「日本橋川水辺空間の整備推進に関する連絡会」を2回開催	工事期間中のにぎわいづくりや、将来イメージの実現に向け、関係者間で検討
東京駅前エリア	中央通りの歩行者ネットワーク強化のあり方検討など、交通環境改善に資する取組を支援	引き続き、交通環境改善に資する取組を支援
KK線再生エリア	令和7年4月にKK線が廃止、「東京高速道路（KK線）再生に向けた利活用方針」が策定	上部空間の活用や周辺エリアの活性化に向け、関係者間の調整を図る
築地・東銀座エリア	「築地市場跡地開発に関連する要望書の具体的イメージ」を作成し、公表	要望事項の実現に向けた協議・調整を行い、合意を図る
晴海エリア	令和7年9月に晴海フラッグタワー棟入居開始、東京2020大会選手村跡地の整備事業完了	教育・生活利便機能の充実や歩行者デッキ整備等による交通環境の改善に取り組む

※ 詳細については別紙のとおり

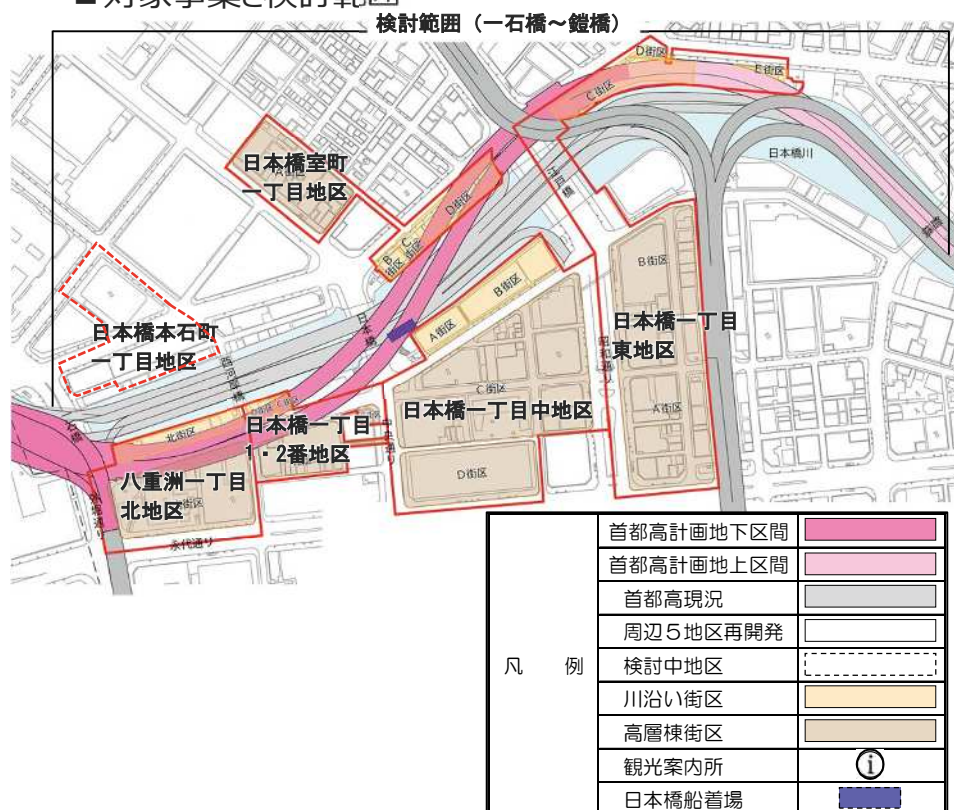
主な都市活性プロジェクトの動向

1 日本橋川沿いエリア

- 5地区の市街地再開発事業や首都高速道路日本橋区間地下化事業が具体化し、様々な事業が連続的かつ長期的に進行
- 「日本橋川水辺空間の整備推進に関する連絡会」を設置し、魅力的で一体的な水辺空間の整備推進に向けた検討を行っている。
- 令和6年5月に、東京都において「日本橋川の賑わい創出に向けた検討会」を設置し、日本橋川周辺の特性を活かした水辺空間の賑わいや水辺景観の向上、水質改善に関する検討を行っている。令和7年7月に「日本橋川周辺のにぎわい創出に向けた基本方針」、令和8年4月に「日本橋川周辺のにぎわい創出に向けた実施方針」策定。

日本橋川水辺空間の整備推進に関する連絡会(令和4年5月30日設置)

■ 対象事業と検討範囲



構成員

- ・ 住民代表、地域団体、関係事業者、河川管理者等関係行政機関、中央区

主な関連事業

- ・ 日本橋川沿いにおける5地区の市街地再開発事業
- ・ 首都高速道路日本橋区間地下化事業
- ・ 河川関連事業(護岸、船着場、プロムナード等整備)

令和7年度の主な取組内容・動向

- ・ 全2回(令和7年4月、12月)実施
- ・ 日本橋船着場の移設や周辺状況の共有
- ・ 3D都市モデルを活用したにぎわい方策の検討

今後の取組

- ・ 引き続き、工事状況等の共有を図りつつ、工事期間中のにぎわいづくりや、将来イメージの実現に向けた魅力的で一体的な水辺空間の創出について関係者で検討・共有

主な都市活性プロジェクトの動向

2 東京駅前エリア

- 八重洲バスターミナルの一部開業など、周辺地域を含めて中央区の将来を支える都市基盤整備が複数進行中
- 安全で快適な回遊性の高い国際都市東京の玄関口の形成に向けて、交通環境の改善に向けた取組に関する支援を実施

東京駅前エリアにおける都市基盤整備等と交通環境改善に向けた取組



東京駅前地区及び周辺地域の開発動向等

主な関連事業

- ・ 八重洲バスターミナルの整備
- ・ 東京駅前3地区をはじめとする市街地再開発事業
- ・ 首都高速道路日本橋区間地下化事業
- ・ 新京橋連結路(地下)の整備、K K線再生
- ・ 都心・臨海地下鉄新線の整備

令和7年度の主な取組内容・動向

- ・ 「バスターミナル東京八重洲」第2期エリアが開業 (令和8年3月20日)
- ・ 中央通りの歩行者ネットワーク強化のあり方検討など、東京駅前地区の交通環境改善に資する取組を支援

今後の取組

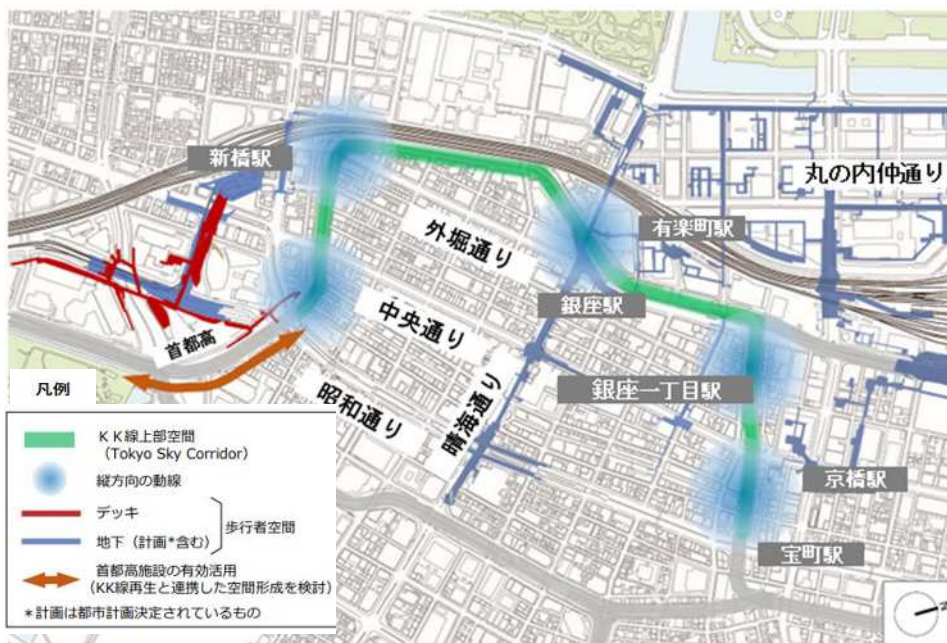
- ・ 引き続き、さくら通りの快適な歩行空間の創出や中央通りの歩行者ネットワーク強化に向けた検討など、交通環境改善に資する取組を支援

主な都市活性プロジェクトの動向

3 K K線再生エリア

- 銀座・築地周辺を結ぶみどりのプロムナードの創出と広域的な歩行者中心の水とみどりのネットワークの形成を目指し
本区では「銀座・築地周辺みどりのプロムナード構想」(令和3年7月)を策定
- 東京都は、KK線上部空間を歩行者中心の公共的空間として再生・活用することとして、「東京高速道路（KK線）再生方針」(令和3年3月)及び「東京高速道路（KK線）再生の事業化に向けた方針」(令和5年3月)を策定
- 東京都及び東京高速道路(株)は「東京高速道路（KK線）再生に向けた利活用方針」を策定（令和7年4月）
- 高速八重洲線の長期通行止めおよび東京高速道路（KK線）を廃止（令和7年4月）

KK線再生エリアにおける歩行者ネットワーク強化やにぎわい創出に向けた取組



※この地図は、国土地理院発行の基礎地図情報を使用したものである。
※主要な歩行者ネットワーク(地下・デッキ)はBizXaaSMap、及びMarunouchi.comを参考に三菱地所設計作成

歩行者系ネットワークのイメージ

出典：「東京高速道路(KK線)再生の事業化に向けた方針」
(令和5年3月東京都)

主な関連事業

- ・東京高速道路(KK線)再生
- ・周辺の市街地再開発事業

令和7年度の主な取組内容・動向

- ・KK線廃止に伴い「KK線リボンセレモニー」を実施、KK線を会場とした「Roof Park Fes & Walk」を実施（令和7年4月・東京都、東京高速道路(株)）
- ・地域の方々と共に「Roof Park Forum 2025」を実施（令和7年11月・東京高速道路(株)）
- ・歩行者ネットワークの強化やにぎわい創出について、周辺のまちとの連携が図られるよう、地元、東京都や東京高速道路(株)などの関係者間の調整を行った。

今後の取組

- ・東京高速道路(株)が、先行実証実験を実施するとともに上部空間の整備内容を検討し、「Roof Park Project」を推進
- ・引き続き、周辺エリアの活性化に向けて、地元、周辺開発事業、東京都や東京高速道路(株)などの関係者間の調整を行っていく。

主な都市活性プロジェクトの動向

4 築地・東銀座エリア

- 都心・臨海地下鉄新線や都市高速道路晴海線など複数の都市基盤整備や、築地市場跡地開発等の開発事業が進行中
- 令和6年4月19日に、築地市場跡地開発の事業予定者が決定、4月26日に「築地市場跡地開発に関連する要望書」を提出、令和7年3月31日に、東京都が事業者及び事業者構成員との間で、本事業における当事者の役割や基本的合意事項等を定める基本協定を締結
- 事業者から「築地地区まちづくり事業基本計画」が公表(令和7年8月)されたことを受け、本区要望書の内容のうち、特に重要な交通計画(歩行者交通ネットワーク、車両交通ネットワーク)について具体的なイメージを作成し、同年9月に公表

都市基盤整備や開発事業等を踏まえた魅力あるまちづくりに関する検討



令和3年10月「中央区築地まちづくりの考え方」をもとに作成

主な関連事業

- ・ 築地川アメニティ整備構想
- ・ 東京高速道路(KK線)再生方針
- ・ 都心・臨海地下鉄新線の整備
- ・ 都市高速道路晴海線の延伸
- ・ 築地市場跡地開発等の開発事業

令和7年度の主な取組内容・動向

- ・ 「築地市場跡地開発に関連する要望書の具体的なイメージ」を作成し、公表(令和7年9月)

今後の取組

- ・ 築地川アメニティ整備構想の実現に向け、覆蓋化の工事等を進めるとともに、上部空間の基本計画・設計を行う。
- ・ 「築地・東銀座における都市基盤整備方針(仮称)」検討会において、各都市基盤整備事業の整備手順や各事業と連携したまちの将来イメージ等について検討を行う。
- ・ 築地市場跡地開発の事業者と、まちづくり基本条例をはじめとした都市計画手続き開始を見据えた協議を進めるとともに、都市計画手続き開始に先立って行う要望事項の合意に向けた協議を加速させる。また、合意に向けては、議会やまちづくり協議会での協議を行う。

「築地・東銀座における都市基盤整備方針(仮称)」検討会の実施状況について

- 令和8年5月に設置した「築地・東銀座における都市基盤整備方針(仮称)」検討会について、同年5月29日(金)に第1回検討会を実施
- 築地及び東銀座における各事業の段階的な進展を見据え、各事業の整備手順や各事業と連携したまちの将来のイメージ等について共有し、魅力的で一体的な都市基盤の整備推進に向けた必要な検討を行うことを確認

第1回「築地・東銀座における都市基盤整備方針(仮称)」検討会

対象とする主な都市基盤整備



構成員

団体	役職
中央区	環境土木部長
	都市整備部長
	都市整備部 都市活性プロジェクト推進室長
東京都	都市整備局 都市基盤部長
	都市整備局 都市づくり政策部長
	都市整備局 築地まちづくり推進担当部長 (オブザーバー)
	都市整備局 市街地整備部長 (オブザーバー)
首都高速道路株式会社	計画・環境部長
	計画・環境部 担当部長
国土交通省	都市局 都市計画課 施設計画調整官 (オブザーバー)
	道路局 高速道路課 高速道路事業調整官 (オブザーバー)

主な都市活性プロジェクトの動向

5 晴海エリア

○令和7年9月に、晴海五丁目西地区（晴海フラッグ）の住宅棟（タワー）の入居が開始され、東京2020大会選手村跡地の整備は、区切りを迎えた。

令和7年度の主な取組・動向

■東京2020大会選手村跡地の整備事業完了（都）



【晴海エリア航空写真】

東京都提供：令和7年10月撮影

■朝潮運河沿い歩行者等ネットワークの整備



「豊洲・晴海開発整備計画」および「晴海まちづくりの考え方」に示す将来像の実現と地域課題の解決に向け、新たな歩行者等ネットワークを整備。令和7年度は詳細設計を実施。

（令和8・9年度 施設整備）

【イメージパース(令和6年度基本設計)】

出典：令和7年3月4日晴海地区まちづくり

協議会資料

今後の取組

- ・ 都心・臨海地下鉄新線の事業化を見据えた、都市地も活用したまちづくりを検討していくなど、関係者との協議・調整を進めていく。
- ・ 特に、今後の人口増加に対応していくため、2、3、4丁目において、教育・生活利便機能の充実や歩行者デッキ整備等による交通環境改善に取り組んでいく。



<凡例>

- 想定ルート（東京都事業計画案より抜粋）
- 想定駅位置（東京都事業計画案より抜粋）
- ⇄ 歩行者ネットワークのイメージ
- 歩行者ネットワークとの連携が考えられる開発

【都心・臨海地下鉄新線】駅周辺の歩行者ネットワーク

出典：「令和5年度地下鉄新線検討調査報告書 概要版」